

第7次NACCSにおけるEDI仕様書の変更点（第6次NACCSからの変更点）

<凡例>

6次NACCS			7次NACCS			章・節名・番号変更 新規 廃止
章	節	章・節名	章	節	章・節名	変更概要
本編			本編			
EDI仕様書目次			EDI仕様書目次			章構成に応じて変更
1.データ送受信処理方式と接続形態			1.データ送受信処理方式と接続形態			
1	1	データ送受信処理方式	1	1	データ送受信処理方式	語句の統一、ebMS処理方式の廃止
1	2	利用者との接続形態	1	2	利用者との接続形態	語句の統一、ebMS処理方式の廃止
1	3	接続形態とデータ送受信方式との関係	1	3	接続形態とデータ送受信方式との関係	語句の統一、ebMS処理方式の廃止
1	4	NACCSにおける情報の利用例と電文違い例	1	4	NACCSにおける情報の利用例と電文違い例	語句の統一、参照先の追加
2.ネットワーク構成			2.ネットワーク構成			
2	1	ネットワーク構成	2	1	ネットワーク構成	語句の統一
2	2	プライベートIPアドレス	2	2	プライベートIPアドレス	語句の統一、一部2.6、2.7へ集約
2	3	NACCSルータの概要	2	3	設置機器の概要	節名の変更、NACCS通信回線サービス導入ガイドへの集約等
2	4	利用者コンピュータからNACCSへのアクセスについて	2	4	利用者コンピュータからNACCSへのアクセスについて	付録17を集約
2	5	利用者アクセス回線における冗長化構成について	2	5	利用者アクセス回線における冗長化構成について	語句の統一
			2	6	ネットワーク構成パターン	新規 2.2、7.5、付録2、付録3を集約
			2	7	ネットワーク構成留意事項	新規 2.2、7.2を集約
3.電文方式と構造			3.電文方式と構造			
3	1	NACCS-EDI電文	3	1	NACCS-EDI電文	語句の統一、ebMS処理方式の廃止
3	2	MIME形式電文	3	2	MIME形式電文	付録14-1、14-2を集約 EDIFACTのバージョンアップ対応、 ACL業務の改善、添付業務の改善
3	3	XML形式電文	3	3	XML形式電文	付録15を集約、ebMS処理方式の廃止、 EDIFACTのバージョンアップ対応、
3	4	電文の種類	3	4	電文の種類	語句の統一
3	5	各種電文制御項目	3	5	各種電文制御項目	共同利用端末に関する記載削除
3	6	コード体系	3	6	コード体系	ACL業務の改善
3	7	帳票電文テーブル及び取出し業務について	3	7	帳票電文テーブル及び取出し業務について	語句の統一、ebMS処理方式の廃止
4.各処理方式の詳細			4.各処理方式の詳細			
4	1	インタラクティブ処理方式（パソコン用パッケージソフトを使用）	4	1	インタラクティブ処理方式（NACCS用パッケージソフトを使用）	語句の統一、構成の変更、 添付業務の改善
4	2	インタラクティブ処理方式（SMTP双方向）	4	2	インタラクティブ処理方式（SMTP双方向）	語句の統一、参照先の変更、 GW配下用パッケージソフトの廃止、添付業務の改善
4	3	メール処理方式	4	3	メール処理方式	語句の統一、参照先の変更、添付業務の改善
4	4	WebNACCS処理方式（Webブラウザを使用）	4	4	WebNACCS処理方式（Webブラウザを使用）	構成の変更
4	5	ebMS処理方式	4	5	インタラクティブ処理方式（netAPI）	新規 廃止
4	6	その他	4	6	その他	対象業務の表記見直し、 e-mailアドレスチェックの追加
5.宛先管理			5.宛先管理			
5	1	管理の概要	5	1	宛先管理の概要	語句の統一、ebMS処理方式の廃止
5	2	処理結果電文の宛先の設定	5	2	処理結果電文の宛先の設定	語句の統一、ebMS処理方式の廃止
6.管理資料情報取出手順			6.管理資料情報取出手順			
6	1	管理資料情報取出手順（自社システムを用いた場合）	6	1	管理資料情報取出手順（自社システムを用いた場合）	語句の統一
6	2	管理資料情報取出手順（自社システムを用いた場合）	6	2	管理資料情報取出手順（自社システムを用いた場合）	語句の統一、ebMS処理方式の廃止 タイマー値の見直し
7.セキュリティ対策			7.セキュリティ対策			
7	1	NACCSセンターハード	7	1	NACCSセンターハード	構成の変更
7	2	ネットワーク	7	2	ネットワーク	廃止 2.7へ集約
7	3	資格チェック	7	2	資格チェック	語句の統一
7	4	利用者のセキュリティ対策	7	3	各種セキュリティ対策	節名の変更、構成の変更 ebMS処理方式の廃止
7	5	netNACCS処理方式、WebNACCS処理方式及びebMS処理方式			netNACCS処理方式、WebNACCS処理方式及びebMS処理方式	廃止 2.6、4章へ集約
7	6	システム監査			システム監査	廃止 システム利用規定と重複
8.接続試験			8.接続試験			
8	1	接続試験の概要と内容	8	1	接続試験の概要と内容	語句の統一、記載の改善、ebMS処理方式の廃止 GW配下用パッケージソフトの廃止
8	2	NACCSへ新規に参加する場合の接続試験の準備等	8	2	NACCSへ新規に参加する場合の接続試験の準備等	語句の統一、構成の変更
9.利用者による設定情報のオンライン変更			9.利用者による設定情報のオンライン変更			
9	1	利用者による設定情報のオンライン変更の概要	9	1	利用者による設定情報のオンライン変更の概要	
9	2	設定情報の初期設定～業務処理開始までの流れ	9	2	設定情報の初期設定～業務処理開始までの流れ	語句の統一
9	3	利用者による設定情報のオンライン変更の対象業務および対象項目	9	2	利用者による設定情報のオンライン変更の対象業務および対象項目	廃止 参照先の記載のみのため
付録			付録			
1		接続形態と処理方式に関連する事項（まとめ）	1		接続形態と処理方式に関連する事項（まとめ）	語句の統一、ebMS処理方式の廃止
2		データ送受信処理方式及び接続形態が混在した場合の接続の具体例	2		データ送受信処理方式及び接続形態が混在した場合の接続の具体例	廃止
3		システム構築の具体例	3		システム構築の具体例	廃止 2.6へ集約
4		アクセス回線とアクセスポイントについて	2		アクセス回線とアクセスポイントについて	付録番号の変更
5		処理結果電文等の詳細について	3		処理結果電文等の詳細について	付録番号の変更、参照先の変更
			4		処理結果電文（INQ型電文EXZ型電文EXC型電文）の宛先管理の具体例	付録9移動
			5		受信メールボックスの利用方法についての具体例	付録10移動
6		各種コードについて	6		各種コードについて	ebMS処理方式の廃止
6	7	付表6-7-1 対象業務一覧【凡例】	6	7	付表6-7-1 対象業務一覧【凡例】	メッセージバージョン等の最新化
6	7	付表6-7-2 対象業務一覧【入出港・とん税関連業務】	6	7	付表6-7-2 対象業務一覧【入出港・とん税関連業務】	列項目と表記の見直し、複数案件で修正
6	7	付表6-7-3 対象業務一覧【輸入関連業務】	6	7	付表6-7-3 対象業務一覧【輸入関連業務】	列項目と表記の見直し、複数案件で修正
6	7	付表6-7-4 対象業務一覧【輸出関連業務】	6	7	付表6-7-4 対象業務一覧【輸出関連業務】	列項目と表記の見直し、複数案件で修正
6	7	付表6-7-5 対象業務一覧【輸出入共通関連業務】	6	7	付表6-7-5 対象業務一覧【輸出入共通関連業務】	列項目と表記の見直し、複数案件で修正
6	7	付表6-7-6 対象業務一覧【輸入食品監視支援関連業務】	6	7	付表6-7-6 対象業務一覧【輸入食品監視支援関連業務】	列項目と表記の見直し、複数案件で修正
6	7	付表6-7-7 対象業務一覧【動物検疫関連業務】	6	7	付表6-7-7 対象業務一覧【動物検疫関連業務】	列項目と表記の見直し、複数案件で修正
6	7	付表6-7-8 対象業務一覧【動物検疫関連業務】	6	7	付表6-7-8 対象業務一覧【動物検疫関連業務】	列項目と表記の見直し、複数案件で修正
6	7	付表6-7-9 対象業務一覧【外為法関連業務】	6	7	付表6-7-9 対象業務一覧【外為法関連業務】	列項目と表記の見直し、複数案件で修正
6	8	付表6-8-1 出力情報コード一覧【凡例】	6	8	付表6-8-1 出力情報コード一覧【凡例】	列項目と表記の見直し、複数案件で修正
6	8	付表6-8-2 出力情報コード一覧【入出港・とん税関連業務】	6	8	付表6-8-2 出力情報コード一覧【入出港・とん税関連業務】	列項目と表記の見直し、複数案件で修正
6	8	付表6-8-3 出力情報コード一覧【輸入関連業務】	6	8	付表6-8-3 出力情報コード一覧【輸入関連業務】	列項目と表記の見直し、複数案件で修正
6	8	付表6-8-4 出力情報コード一覧【輸出関連業務】	6	8	付表6-8-4 出力情報コード一覧【輸出関連業務】	列項目と表記の見直し、複数案件で修正
6	8	付表6-8-5 出力情報コード一覧【輸出入共通関連業務】	6	8	付表6-8-5 出力情報コード一覧【輸出入共通関連業務】	列項目と表記の見直し、複数案件で修正
6	8	付表6-8-6 出力情報コード一覧【輸入食品監視支援関連業務】	6	8	付表6-8-6 出力情報コード一覧【輸入食品監視支援関連業務】	列項目と表記の見直し、複数案件で修正
6	8	付表6-8-7 出力情報コード一覧【動物検疫関連業務】	6	8	付表6-8-7 出力情報コード一覧【動物検疫関連業務】	列項目と表記の見直し、複数案件で修正
6	8	付表6-8-8 出力情報コード一覧【動物検疫関連業務】	6	8	付表6-8-8 出力情報コード一覧【動物検疫関連業務】	列項目と表記の見直し、複数案件で修正
6	8	付表6-8-9 出力情報コード一覧【外為法関連業務】	6	8	付表6-8-9 出力情報コード一覧【外為法関連業務】	列項目と表記の見直し、複数案件で修正
6	9	付表6-9-1 民間管理資料情報一覧【凡例】	6	9	付表6-9-1 民間管理資料情報一覧【凡例】	出力情報コードの変更
6	9	付表6-9-2 民間管理資料情報一覧	6	9	付表6-9-2 民間管理資料情報一覧	複数案件で修正
			6	10	付表6-10-1 WebNACCS対象業務一覧【凡例】	新規
			6	10	付表6-10-2 WebNACCS対象業務一覧	新規
7		多案件処理業務について	7		多案件処理業務について	
7		付表7-1 多案件処理の流れ	7		付表7-1 多案件処理の流れ	複数案件で修正
7		付表7-2 多案件業務一覧	7		付表7-2 多案件業務一覧	複数案件で修正

【変更点1】第6次NACCS→第7次NACCS EDI仕様書の構成変更

8	IPアドレス、利用者コード、メールアドレス、パスワードの関係について	8	NACCSセンターから発給する情報について	付録名の変更、構成の変更 eBMS処理方式の廃止
9	処理結果電文（INQ型電文EXZ型電文EXC型電文）の宛先管理の具体例		処理結果電文（INQ型電文EXZ型電文EXC型電文）の宛先管理の具体例	付録4へ移動
10	受信用メールアドレスの利用方法についての具体例		受信用メールアドレスの利用方法についての具体例	付録5へ移動
11	同報電文の送付について	9	同報電文の送付について	付録番号の変更、語句の統一
12	輸出入許可通知情報等の二重出力機能について	10	輸出入許可通知情報等の二重出力機能について	付録番号の変更、設定業務の変更に伴う見直し 構成の変更
12	付表12-3 二重出力可能な輸出入許可通知情報等一覧	10	付表10-1 二重出力可能な輸出入許可通知情報等一覧	複数案件で修正
13	利用者による設定情報のオンライン変更対象項目一覧	11	利用者による設定情報のオンライン変更対象項目一覧	設定業務の変更に伴う見直し
14	1 EDIFACTの概要について		EDIFACTの概要について	廃止 3.2へ集約
14	2 セグメント表・マッピング表の見方	12	1 セグメント表・マッピング表の例	本文は3.2へ集約（本章は付表のみ）
14	2 メッセージ構造について	12	1 メッセージ構造について	付録番号の変更 EDIFACTのバージョンアップ対応
14	2 サービスセグメントについて	12	1 サービスセグメントについて	EDIFACTのバージョンアップ対応
14	2 EDIFACT電文のエラー対応について	12	1 EDIFACT電文のエラー対応について	付録番号の変更 EDIFACTのバージョンアップ対応
14	3 EDIFACT電文の入力（出力）共通項目について	12	2 EDIFACT電文の入力（出力）共通項目について	付録番号の変更 EDIFACTのバージョンアップ対応
14	4 EDIFACT対応業務サブセット名について	12	3 EDIFACT対応業務サブセット名について	付録番号の変更、複数案件で修正 EDIFACTのバージョンアップ対応
14	5 EDIFACT電文（海上貨物・入出港関連）の運用方法について	12	4 EDIFACT電文（海上貨物・入出港関連）の運用方法について	複数案件で修正、対象業務の変更に伴う修正
15	1 (XML電文関連) 付録15-1マッピング表の見方		(XML電文関連) 付録15-1マッピング表の見方	廃止 3.3へ集約
15	2 (XML電文関連) 処理結果通知（共通エラー）マッピング表	13	(XML電文関連) 処理結果通知（共通エラー）マッピング表	付録番号の変更、対象業務の変更に伴う修正
16	NACCSにおけるEDI仕様の主な変更点（参考資料）		NACCSにおけるEDI仕様の主な変更点（参考資料）	廃止 変更履歴として付録と別に作成
17	パッケージソフト（インタラクティブ処理方式）の対応について （NACCS DNSを利用していない利用者向け）		パッケージソフト（インタラクティブ処理方式）の対応について （NACCS DNSを利用していない利用者向け）	廃止 2.4へ集約
18	NACCS障害時および復旧時における対応について（NACCS DNSを利用していない利用者向け）	14	NACCS障害時および復旧時における対応について（NACCS DNSを利用していない利用者向け）	付録番号の変更、構成の変更

7次NACCSにおけるEDI仕様書の変更点

<凡例>

■ 章・節名 番号変更
■ 新規
■ 廃止

※全編での共通の変更点については、【変更点2 (別紙)】共通の変更 | 参照

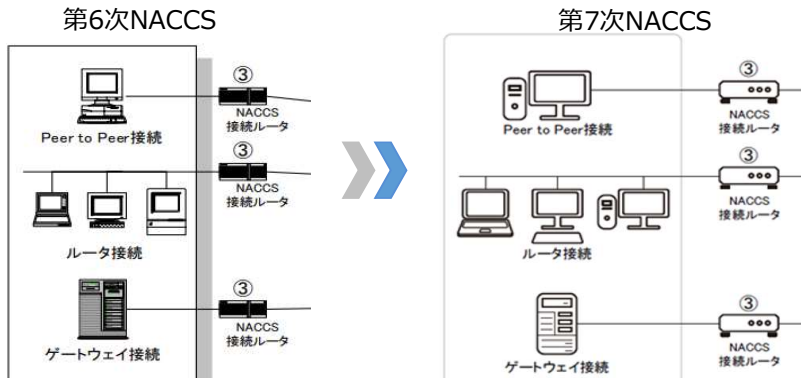
章	節	章・節名	項	項名	変更箇所	変更詳細
本編						
EDIFACT仕様書目次						
1.データ送受信処理方式と接続形態						
1	1	データ送受信処理方式	1	インタラクティブ処理方式	全般	構成、頁番号の変更
			2	WebNACCS処理方式	(3) インタラクティブ処理方式 netAPI(ゲートウェイコンピュータを使用)	① ebMS処理方式の廃止に伴い、インタラクティブ処理方式 (ebMS) を削除し、インタラクティブ処理方式 (netAPI(ゲートウェイコンピュータを使用)) を追加
			3	メール処理方式	＝	構成の変更 (1.1.1から要分)
1	2	利用者との接続形態	1	NACCSネットワーク	(1) ルーア接続	Peer to Peer接続の記載を削除 (ルーア接続に統合)
			2	インターネット	(3) netAPI接続ゲートウェイ接続	① ebMS処理方式の廃止に伴い、ゲートウェイ接続 (ebMS) を削除し、netAPI接続を追加
1	3	接続形態とデータ送受信方式との関係	1	インターネット	表1-3-1 接続形態とデータ送受信処理方式との関係	① ebMS処理方式の廃止に伴い、表1-3-1にゲートウェイ接続 (ebMS) を削除し、netAPI接続を追加
1	4	NACCSにおける情報の利用例と電子伝送例	1	インターネット	表1-3-1 接続形態とデータ送受信処理方式との関係	① Peer to Peer接続の記載を削除 (ルーア接続に統合) ② 参照先 (NACCS通信伝送サービス (利用者が2つの追加) 購入ガイド)) の追加
2.ネットワーク構成						
2	1	ネットワーク構成	1	ネットワークの概要	＝	Peer to Peer接続の記載を削除 (ルーア接続に統合)
2	2	プライベートIPアドレス	1	プライベートIPアドレスの使用	全般	① ebMS処理方式の廃止に伴い、プライベートIPアドレスに関する記載を2.6、2.7へ集約
			2	プライベートIPアドレスの体系	表2-2-1 IPアドレス体系	① ebMS処理方式の廃止に伴い、プライベートIPアドレス (ebMS) を削除
			3	IPアドレスとサブネットマスクとの関係について	＝	＝
			4	NACCSセンターによるIPアドレスの付与	＝	＝
			5	IPアドレスの付与単位	(1) ルーア接続	Peer to Peer接続の記載を削除 (ルーア接続に統合)
			6	IPアドレスの付与ルール	＝	＝
			7	IPアドレス変更の場合	＝	＝
			8	NACCS指示板とIPアドレス	図2-2-3 IPアドレス変更について	Peer to Peer接続の記載を削除 (ルーア接続に統合)
2	3	設置機器の概要	1	設置機器 (ONU) の接続と接続	全般	① NACCS指示板とIPアドレス (ルーア接続) の記載を2.2.10へ移動 ② NACCS指示板と接続機器 (ONU) の接続と接続の記載を削除
2	4	利用者がコンピュータからNACCSへのアクセスについて	1	NACCSの各サーバへのアクセス方法	(1) NACCS/ワークシフト (インタラクティブ処理方式) の対応について (NACCS DNSを参照しない、利用者向け)	① 付録17を集約 ② 付録17に記載していたドメイン、IPアドレスは別途案内する方針とするため、記載を削除
2	5	利用者がアクセス困難における冗長化構成について	1	冗長化構成の概要	図2-5-1 冗長化構成の概要	図2-5-1に設置機器、回線終端装置 (ONU) に関する記載が不足しているため、追加
			2	冗長化構成における回線構成	＝	＝
			3	冗長化構成における責任範囲	＝	＝
			4	冗長化構成における留意点	＝	＝
2	6	ネットワーク構成パターン	1	利用者LANの構成パターン例 (代表的な例)	＝	＝
			2	インターネット処理方式 (netNACCS) 接続例	＝	＝
			3	WebNACCS処理方式接続例	＝	＝
			4	システム構築の具体例	＝	＝
2	7	ネットワーク構成留意事項	1	ネットワーク	全般	① 2.2、7.2を集約 ② Peer to Peer接続の記載を削除 (ルーア接続に統合) Peer to Peer接続の記載を削除 (ルーア接続に統合)
			2	故障時における責任分界点	＝	＝
3.電文方式と構造						
3	1	NACCS EDI電文	1	NACCS EDI電文方式	＝	＝
			2	NACCS EDI電文の電文構造	＝	＝
			3	WebNACCS処理方式接続例	＝	＝
3	2	MIME形式電文	1	EDIFACT電文	(1) EDIFACTの概要について (2) EDIFACT電文の電文方式	① 関係術システム間送受信電文の最大電文長に関する記載を削除 ② インタラクティブ処理方式 (netAPI) の場合の参照先 (4.5節) の追加 ③ 処理結果電文の参照先 (付録3) の追加
			2	添付ファイルについて	(3) 実例方式について (4) 処理シナリオについて	付録4-1を廃止 ① 付録14-2を集約 ② EDIFACTバーションアップ対応に伴う電文方式の変更 (シナリオルール(構文規則)に関する更新、1*(ASTX)の分離符付付) ③ IAC業務の改善に伴い、レベラ文字セットに「(ダフル)」を追加 ④ 添付業務の改善 (添付容量の拡大) に伴い、1電文に添付可能なファイルの最大サイズを変更 (変更前) 10,000,000バイト → (変更後) 30,000,000バイト ⑤ ebMS処理方式の廃止に伴い、インタラクティブ処理方式 (netAPI) の添付ファイル送受信シナリオを追加 ⑥ 添付業務の改善 (添付容量の拡大) に伴い、各処理方式の添付ファイル受渡の処理シナリオを追加
3	3	XML形式電文	1	XML形式電文の電文方式	(1) XML形式電文のフォーマットバージョン	EDIFACTバージョンアップ対応に伴い、XML形式電文のバージョンの変更
			2	XML形式電文の電文構造	＝	＝
			3	XML形式電文の送受信電文の種類	＝	＝
			4	XML形式電文の電文仕様	＝	＝
			5	マッピング表の見方	＝	＝
3	4	電文の種類	1	EDI電文	＝	＝
3	5	各種電文制御項目	1	入力情報特定番号	＝	＝
			2	電文引継情報、電文制御情報 (分群番号、最終表示、電文種別)	＝	＝
			3	継続処理 (電文引継情報)	＝	＝
3	6	コード体系	1	文字コード体系	(1) 上記電文 (処理要求電文) で使用する文字コード 表3-6-1 処理要求電文で使用する1バイト文字の範囲 (2) 下電文 (処理結果電文等) で使用する文字コード 表3-6-4 処理結果電文で使用する1バイト文字の範囲	① 輸送管理手帳 (EDA) 業務用インボイス(番号)項目仕様変更に伴い、表3-6-1に特記事項 (注3) を追加 ② IAC業務の改善に伴い、表3-6-1に特記事項 (注4) を追加 ③ IAC業務の改善に伴い、表3-6-4の使用可能文字「(ダフル)」を追加
3	7	帳票電文テーブル及び取出し業務について	1	文字化けについて	＝	＝
			2	帳票電文テーブルについて	＝	＝
			2	取出し業務について	(2) REQ業務とは	① ebMS処理方式の廃止に伴い、インタラクティブ処理方式 (netAPI) の参照先 (4.5節) に関する記載を追加 ② ebMS処理方式の廃止に伴い、(C)インタラクティブ処理方式 (netAPI) におけるREQ業務」を追加
4.各処理方式の詳細						
4	1	インタラクティブ処理方式 (NACCS用/ワークシフトを使用)	1	処理方式概要	＝	＝
			2	通信プロトコルの詳細	＝	＝
			3	業務処理シナリオ	(1) 帳票電文テーブルについて (5) 添付ファイル電文の場合の業務処理シナリオ例	＝
			4	その他	＝	＝
4	2	インタラクティブ処理方式 (SMTP双方向)	1	処理方式概要	＝	＝
			2	利用可能な送信インターフェース	＝	＝
			3	通信プロトコルの詳細	(1) 処理要求電文送信時のSMTP仕様 表4-2-2 送信時のSMTPコマンド一覧 表4-2-3 SMTP送信時のコマンド説明 (2) 処理要求電文受信時のSMTP仕様 表4-2-5 受信時のSMTPコマンド一覧 (3) 添付ファイル電文の場合 表4-2-7 添付ファイル電文の概要 (インタラクティブ処理方式 (SMTP双方向)) (4) SMTPヘッダの格納内容 表4-2-10 SMTPヘッダ (処理結果電文) (5) SMTPヘッダのSubjectの内容 表4-2-12 Subjectの内容	① 処理要求電文送信時のSMTP仕様 表4-2-2/表4-2-3にコネクタ接続要求時の説明を追加 表4-2-4の宛先IPアドレスの印刷の場合の対応を修正 表4-2-5にコネクタ接続要求時の説明を追加 ② 添付業務の改善 (添付容量の拡大) に伴い、1電文に添付可能なファイルの最大サイズを変更 (変更前) 10,000,000バイト → (変更後) 30,000,000バイト 表4-2-10に添付ファイル電文取得時のSMTPヘッダ (処理結果電文) の格納内容を追加 表4-2-12に参照先 (付表6-8 出力情報コード) を追加
			4	電文構造	(1) 処理要求電文送信時のSMTP仕様 表4-2-2 送信時のSMTPコマンド一覧 表4-2-3 SMTP送信時のコマンド説明 (2) 処理要求電文受信時のSMTP仕様 表4-2-5 受信時のSMTPコマンド一覧 (3) 添付ファイル電文の場合 表4-2-7 添付ファイル電文の概要 (インタラクティブ処理方式 (SMTP双方向)) (4) SMTPヘッダの格納内容 表4-2-10 SMTPヘッダ (処理結果電文) (5) SMTPヘッダのSubjectの内容 表4-2-12 Subjectの内容	① 添付業務の改善 (添付容量の拡大) に伴い、1電文に添付可能なファイルの最大サイズを変更 (変更前) 10,000,000バイト → (変更後) 30,000,000バイト 表4-2-10に添付ファイル電文取得時のSMTPヘッダ (処理結果電文) の格納内容を追加 表4-2-12に参照先 (付表6-8 出力情報コード) を追加
			5	業務処理シナリオ	(6) インタラクティブ処理方式 (SMTP双方向) で使用するメールアドレスについて	セキコシティの観点より、ドメインに関する記載を修正 メインセンター～バックアップセンター間の接続に関する記載を修正
			6	その他	＝	＝
4	3	メール処理方式	1	NACCS EDI電文によるメール処理方式	(2) 通信プロトコルの詳細 表4-3-1 送信時のSMTPコマンド一覧 表4-3-4 使用するPOPコマンド一覧 (3) 電文構造 図4-3-6 添付ファイル電文の概要 (メール処理方式) 表4-3-10 SMTPヘッダ (処理結果電文) 表4-3-12 Subjectの内容	表4-3-1/表4-3-4にコネクタ接続要求時の説明を追加、宛先IPアドレス印刷の場合の対応を修正 ① 添付業務の改善 (添付容量の拡大) に伴い、1電文に添付可能なファイルの最大サイズを変更 (変更前) 10,000,000バイト → (変更後) 30,000,000バイト ② 表4-3-10に添付ファイル電文取得時のSMTPヘッダ (処理結果電文) の格納内容を追加 ③ 表4-3-12に参照先 (付表6-8 出力情報コード) を追加
			2	EDIFACT電文によるメール処理方式	(2) 通信プロトコルの詳細 表4-3-13 送信時のSMTPコマンド一覧 表4-3-16 対応するPOPコマンド一覧	表4-3-13/表4-3-16にコネクタ接続要求時の説明を追加、宛先IPアドレス印刷の場合の対応を修正
			3	メールボックス	＝	＝
			4	メールアドレス	＝	＝
			5	業務処理シナリオ	＝	＝
			6	その他	＝	＝
4	4	WebNACCS処理方式 (Webブラウザを使用)	1	処理方式概要	＝	＝
			2	通信プロトコルの詳細	(1) HTTP通信に必要な証明書について	① 付録16-10 WebNACCS対業務用「宛」の追加に伴い、WebNACCS処理方式の対象業務参照先の追加 他の処理方式の記載に合わせて、証明書に関する記載を追加
			3	業務処理シナリオ	＝	＝
			4	その他	(1) 帳票電文テーブルに格納された処理結果電文 (帳票用) 出力情報電文 (帳票用) の格納期間 (2) 添付ファイル格納テーブルに格納された添付ファイルの保存期間 (3) WebNACCS使用時の留意事項	他の処理方式の記載に合わせて、帳票電文テーブルに関する記載を追加 他の処理方式の記載に合わせて、添付ファイル格納テーブルに関する記載を追加 WebNACCS使用時の留意事項を追加
4	5	インタラクティブ処理方式 (netAPI)	1	処理方式概要	＝	＝
			2	利用可能な送信インターフェース	＝	＝
			3	通信プロトコルの詳細	＝	＝
			4	電文構造	＝	＝
			5	業務処理シナリオ	＝	＝
			6	その他	＝	＝
4	6	その他	1	e-mail	(1) e-mailアドレスに対する主な注記について	① ebMS処理方式の廃止に伴い、廃止
			2	添付ファイルについて	(2) ファイル名と形式	表4-6-11にe-mailアドレスの注記 (注2) に関する注記を追加 ② 補綴業務用添付業務 (MSP) の改善に伴い、対象業務 (MSF01、MSH01) を追加
5. 宛先管理						
5	1	宛先管理の概要	1	宛先管理の概要	＝	＝
5	2	処理結果電文の宛先の設定	1	処理結果電文の出力パターンについて	(2) EXC型電文 表5-2-1 宛先設定可能な処理方式のパターン 表5-2-2 宛先形式別の宛先管理の設定 (INQ、EXZの場合) について 表5-2-3 宛先形式別の宛先管理の設定 (EXCの場合) について	① WebNACCS処理方式に関する記載を追加・修正 ② 記載の修正 (注1) を接続方式欄に詳細化 ③ ebMS処理方式の廃止に伴い、表5-2-1にnetAPI (ゲートウェイコンピュータ) を追加
			2	出力先の設定について	＝	＝
			3	二重出力機能	＝	＝
			4	出力先プリンタの設定	＝	＝

部	章・節名	項	項名	変更箇所	変更詳細
6	6. 管理資料情報取扱い				
6	1	1	配置方法	-	-
		2	取得可能な利用者	-	-
		3	取り出し方法	-	-
		4	保存期間	-	-
		5	ファイル形式及び使用する表計算ソフト	-	-
		6	管理資料の分割	-	-
		7	再配信方法	-	-
		8	伝送管理資料再出力依頼	-	-
6	2	1	通信仕様	-	伝送の改善 (対象情報の明確化) [ebMS処理方式の廃止に伴い、インタラクティブ処理方式 (netAPI) に関する記載を追加]
		2	通信仕様	(2) 各電文の設定内容	表6-2-8に管理資料ファイルの最大サイズの参照先 (3.4欄) を追加
		3	異常時の対応	-	-
		4	その他	(2) その他注意事項	大規模障害および大規模災害時の注意事項の見直し
		5	各種タイムアウト	表6-2-16 タイムアウト	表6-2-16に管理資料情報再配信用一発要求の送信間隔 (T02) を追加
7	7. セキュリティ対策				
7	1	1	NAACCSセンターハード	-	記載の改善 (NAACCSセンターハードにかかるセキュリティ対策の明記)
		2	ネットワーク	-	2.7へ集約
7	2	1	ログオンチェック	-	-
		2	メールボックスへのアクセス資格チェック	-	-
		3	出力情報電文 (帳票用) の取得資格チェック	-	[ebMS処理方式の廃止に伴い、インタラクティブ処理方式 (netAPI) の資格チェックに関する記載を追加]
		4	業務資格チェック	-	-
		5	複数業務を兼業する利用者のシングルサインオン	-	-
7	3	1	NAACCSセンター側のセキュリティ対策	-	7.5へ集約
		2	送信元メールアドレスの管理	-	7.5へ集約
		3	利用者に対するセキュリティ対策	表7-3-1 利用者が遵守すべきセキュリティの内容	①接続形態がPeer to Peer接続の記載を削除 (ルーテッド接続) ②[ebMS処理方式の廃止に伴い、接続形態がゲートウェイ接続 (netAPI) を追加 ③管理責任者の設定については、EDI仕様書からは削除し、システム利用規定第30条システム利用契約が適用されるセキュリティ対策) に一本化する ④[ebMS]に接続した場合は、NAACCSセンターに送付する届出書に追加 ⑤[ebMS]を管理する仕組みの届出書に追加し、NAACCSセンターの求めに応じて対応する旨を追加
		4	社外ネットワークとの接続に関するセキュリティ基準	(1) NAACCS接続ルールの利用に関しての制限	Peer to Peer接続の記載を削除 (ルーテッド接続) 2.6.4へ集約
8	8. 接続試験				
8	1		接続試験の概要と内容	(1) 試験内容	①GW設定用パッケージソフトの廃止に伴い、GW設定用パッケージソフトの記載を削除 ②[ebMS処理方式の廃止に伴い、インタラクティブ処理方式 (netAPI) 利用者の試験内容を追加 ③Peer to Peer接続ルール一発接続に結合 表8-2-1にNAACCS接続ルール、通信回線の説明事項の記載を改善、④シナリオ証明書 (netAPI) を追加
8	2		NAACCSへ新規に参加する場合の接続試験の準備等	表8-2-1 各利用者が準備するハードウェア及び詳細情報等	9.3へ集約
9	9. 利用者による設定情報のオンライン変更				
9	1		利用者による設定情報のオンライン変更の概要		9.2へ集約
9	2		設定情報の初期設定～業務処理開始までの流れ		9.2へ集約
9	3		利用者による設定情報のオンライン変更の対象業務及び対象項目		9.2へ集約
10	10. 付録				
10	1		接続形態と処理方式に関連する事項 (まとめ)	付表1-1 接続形態と処理方式に関連する事項 (まとめ)	①Peer to Peer接続を削除 ②[ebMS処理方式の廃止に伴い、ゲートウェイ接続 (ebMS) を削除、ゲートウェイ接続 (netAPI) を追加 2.6へ集約 (付録番号の変更のみ)
			データ受渡処理方式及び接続形態が異なる場合の接続の具体例	-	-
			システム構築の具体例	-	-
			アクセス回数とアクセスポイントについて	1 専用接続 2 フロントパネル接続	-
			処理結果電文等の詳細について	1 NAACCS 送電文 2 EDIFACT電文 3 XML電文 4 継続処理となる業務について	-
			処理結果電文 (INQ型電文EX2型電文EXC型電文) の宛先管理の具体例	1 データ受渡処理方式ごとの宛先管理のバージョンについて	付表4-1 データ受渡処理方式ごとの宛先管理のバージョン
			受渡用メールアドレスの利用方法についての具体例	1 送信元メールアドレスの管理 2 利用者のニーズに応じた受渡用メールアドレスの利用方法 (ゲートウェイ接続の場合) 3 各INQ型電文及びEXC型電文を出力する宛先の受渡用メールアドレス (目録表)	受渡用メールアドレスの記載の改善
			各種コードについて	1 出力情報コード体系 2 処理結果コード体系	付表6-3 エラーコード (種別) 付表6-4 処理結果通知電文 (共通エラー) の内容
			付表6-7 付表6-7-1 対象業務一覧 [凡例]	付表6-5 利用形態ごとの利用者コード及び識別番号 付表6-6 識別番号の払い出し体系 (参考)	凡例
			付表6-7 付表6-7-2 対象業務一覧 [入出港・入税関連業務]	-	-
			付表6-7 付表6-7-3 対象業務一覧 [輸入関連業務]	-	-
			付表6-7 付表6-7-4 対象業務一覧 [輸出関連業務]	-	-
			付表6-7 付表6-7-5 対象業務一覧 [輸出入共通関連業務]	-	-
			付表6-7 付表6-7-6 対象業務一覧 [輸入品監視支援関連業務]	-	-
			付表6-7 付表6-7-7 対象業務一覧 [船舶検疫関連業務]	-	-
			付表6-7 付表6-7-8 対象業務一覧 [動物検疫関連業務]	-	-
			付表6-7 付表6-7-9 対象業務一覧 [外為法関連業務]	-	-
			付表6-8 付表6-8-1 出力情報コード一覧 [凡例]	-	-
			付表6-8 付表6-8-2 出力情報コード一覧 [入出港・入税関連業務]	-	-
			付表6-8 付表6-8-3 出力情報コード一覧 [輸入関連業務]	-	-
			付表6-8 付表6-8-4 出力情報コード一覧 [輸出関連業務]	-	-
			付表6-8 付表6-8-5 出力情報コード一覧 [輸出入共通関連業務]	-	-
			付表6-8 付表6-8-6 出力情報コード一覧 [輸入品監視支援関連業務]	-	-
			付表6-8 付表6-8-7 出力情報コード一覧 [船舶検疫関連業務]	-	-
			付表6-8 付表6-8-8 出力情報コード一覧 [動物検疫関連業務]	-	-
			付表6-8 付表6-8-9 出力情報コード一覧 [外為法関連業務]	-	-
			付表6-9 付表6-9-1 管理資料情報一覧 [凡例]	-	-
			付表6-9 付表6-9-2 管理資料情報一覧	-	-
			付表6-10 付表6-10-1 WebNAACCS対象業務一覧 [凡例]	-	-
			付表6-10 付表6-10-2 WebNAACCS対象業務一覧	-	-
			付表7-1 多数付処理の流れ	-	-
			付表7-2 多数付業務一覧	-	-
			NAACCSセンターから発給する情報について	付表8-1 処理方式ごとの発給情報 付表8-2 発給情報の用途	①処理方式ごとの発給情報を集約 ②[ebMS処理方式の廃止に伴い、ebMS処理方式を削除、インタラクティブ処理方式 (netAPI) を追加
			処理結果電文 (INQ型電文EX2型電文EXC型電文) の宛先管理の具体例	-	-
			受渡用メールアドレスの利用方法についての具体例	-	-
			同報電文の送付について	1 同報機能 2 同報電文が取得可能な利用者 3 処理イメージ	[ebMS処理方式の廃止に伴い、ebMS処理方式を削除、インタラクティブ処理方式 (netAPI) を追加 [ebMS処理方式の廃止に伴い、ebMS処理方式を削除、インタラクティブ処理方式 (netAPI) を追加
			輸出入許可通知情報等の二重出力機能について	1 二重出力機能の概要 2 二重出力の機能区分 3 二重出力パターン 4 二重出力の設定と出力例	①「輸出入許可通知情報等二重出力用宛先管理登録 (UON)」業務の変更に伴う記載内容の見直し ②[ebMS処理方式の廃止に伴い、netAPIに関する記載 輸出入許可通知情報等二重出力用宛先管理登録 (UON)」業務の変更に伴う記載内容の見直し
			利用者による設定情報のオンライン変更対象項目一覧	-	-
12	EDIFACT電文関連				
			EDIFACTの概要について	-	3.2へ集約
			セグメント表・メッセージ表の発行	-	双方の発行は3.2へ集約 (付表のみ付録12-1-1へ構成変更)
			EDIFACTについて	1 セグメント表・メッセージ表の例 2 メッセージ構造について 3 サービスセグメントについて 4 EDIFACT電文のより対応について	構成変更 [EDIFACTバーションアップ対応]に併し、公開されているUS/PADIS EDIFACT形式に合わせた修正 [EDIFACTバーションアップ対応]に併し、公開されている仕様を合わせた修正
			EDIFACT電文の入力 (出力) 共通項目について	1 入力共通項目 (処理要求電文)	全数 [EDIFACTバーションアップ対応]に併し、公開されている仕様を合わせた修正
			EDIFACT対応業務サブセット名について	2 出力共通項目 (処理結果電文)	全数 [EDIFACTバーションアップ対応]に併し、公開されている仕様を合わせた修正
			EDIFACT電文 (輸上貨物・入出税関連) の運用方法について	1 検荷目録情報の訂正について 2 船通通知情報 (VTX01) の登録・訂正について 3 ACL情報登録 (ACL) の登録・訂正について 4 失番修正 (VPR)・入出税情報 (VEX)・出船情報 (VEX)の修正処理について	全数 - (付録番号の変更のみ) - (付録番号の変更のみ) - (付録番号の変更のみ) [EDIFACTバーションアップ対応]に併し、削除
13	XML電文関連				
			XML電文関連 付表10-1 XML電文表の発行	-	3.3へ集約
			処理結果通知 (共通エラー) XML電文表	-	(変更前)「RTP」継続情報 → (変更後)「予約エリア」 変更履歴として別途提示 (本書)
			NAACCSに接続するEDI仕様の主要変更点 (参考資料)	-	2.4へ集約
			EDI仕様書 (EDI仕様書) の訂正について	-	-
			EDI仕様書 (EDI仕様書) の訂正について	-	-
14	NAACCS障害時および復旧時における対応について (NAACCS DNSを利用していない利用者向け)	1	メインセンター/バックアップセンター間の切替について	全数	①2.4.2から移籍 ②メインセンター障害時、復旧時の対応の変更 ③ドメイン、IPアドレスは別途案内する方針とするため、記載を削除

7次NACCSにおけるEDI仕様書の変更点（共通的な変更）

①アイコンの刷新

図中のアイコンを刷新する。また、アイコン刷新に伴い、図中の不要な色付けを廃止。
 <変更イメージ>



②語句の統一

冗長で分かりにくい用語を見直し、各章ごとの表記を統一する。

【第6次NACCS】	【第7次NACCS】
パソコン用パッケージソフト	→ NACCSパッケージソフト
民間パッケージソフト操作説明書	→ NACCSパッケージソフト操作説明書
認証サービス	→ インターネット接続基盤
ルーター	→ ルータ
サーバー	→ サーバ
関連省庁	→ 関係省庁
処理結果電文（帳票用）	→ 出力情報電文（帳票用）

③見出し番号の統一

見出し番号の階層を統一する。

<本文>

- 1. X X X X X
- 1. 1 X X X X X
- 1. 1. 1 X X X X X _____ 省略可
- (1) X X X X X _____ 省略可
- (A) X X X X X _____ 省略可
- ① X X X X X _____ 省略可
- イ. X X X X X _____ 省略可
- a. X X X X X _____ 省略可
- b. X X X X X _____ 省略可
- c. X X X X X _____ 省略可
- ロ. X X X X X _____ 省略可
- ハ. X X X X X _____ 省略可
- ② X X X X X _____ 省略可
- (例) X X X X X _____ 省略可
- (参考) X X X X X _____ 省略可
- (注1) X X X X X _____ 省略可
- (2) X X X X X _____ 省略可
- 1. 1. 2 X X X X X _____ 省略可

<付録>

- 付録1. X X X X X
- 1. X X X X X _____ 省略可
- (1) X X X X X _____ 省略可
- (A) X X X X X _____ 省略可
- ① X X X X X _____ 省略可
- イ. X X X X X _____ 省略可
- ロ. X X X X X _____ 省略可
- ハ. X X X X X _____ 省略可
- ② X X X X X _____ 省略可
- (例) X X X X X _____ 省略可
- (参考) X X X X X _____ 省略可
- (注1) X X X X X _____ 省略可
- (2) X X X X X _____ 省略可
- 2. X X X X X _____ 省略可